



ちょっといいかな？
この通帳がどうやら **ATM で使えない**
ようなんだが、

それはお客さまのお持ちのスマート
フォンのような磁気を発する製品が原因
かもしれません。



私のスマートフォンが原因？
どうことだろう、ただ**通帳と一緒に**
持っていただけなのに？

通帳やキャッシュカードなどの「**磁気製
品**」には、お客様の大切な情報の入った
「**磁気テープ**」が貼られています。
例えば**通帳とスマートフォンを胸ポケット**
と一緒に入れる・通帳の磁気テープ
同士を重ねるなど、磁気同士が触れ合
うことでお客さまの磁気データが破損
する可能性があります。



←左のイラストの黒い部分が
磁気テープ。ここに様々な
情報が入っています。

右のイラストのように強力な
磁気を発する製品を近づ
けた場合、磁気データが破
損する可能性があります。



※磁気テープの見えない隠ぺいタイプもございます。



なるほど。
確かに一緒に持ってしまっ
たよなあ、



簡単な方法で磁気製品を守ることが
できるので、このパンフレットで日常に存
在する磁気について改めて知ってい
ただければ幸いです。



Q ATMで通帳が読み取りできません。

A 窓口で磁気データを再度入力します。

窓口に通帳をお持ちください。専用の検査器具で磁気データの状況を確認致します。(お客さまご本人にも目視で確認をお願いする場合がございます)
磁気データの状況を確認し、データが破損している場合は再度お客さまの磁気データを入力致します。

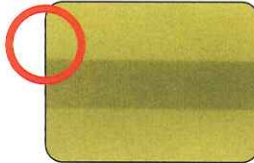
Q 磁気エラーの確認方法を教えてください。

A 専用の検査器で目視確認します。

磁気データの状況は専用の検査器を使用することで目視確認することができます。
磁気データが正常の場合、バーコード状の磁気データが画面のようにはっきりと浮かびますが、磁気データが何らかの原因で破損した場合、バーコード状の磁気データが鮮明に浮かび上がりません。
この状態を確認し、磁気データの破損状況を判断します。

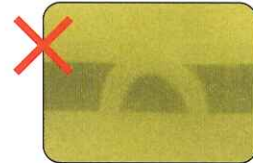
< 磁気データ正常 >

バーコード状の磁気データが鮮明に浮かび上がる。



< 磁気データエラー >

バーコード状の磁気データが不鮮明で一部が欠如している。



※ご利用になっている通帳によって、見え方が異なる場合があります。
※バーコードは浮かび上がっていても一部が欠如している場合、エラーとなる場合がございます。

Q ATMでキャッシュカードが読み取りできません。

A 再発行には多少お時間をいただきます。

窓口でキャッシュカードをお持ちください。専用の検査器具で磁気データを確認できます。
なお、キャッシュカードの磁気データの再入力窓口では行えません。そのため、**再発行となりますのでお渡しまで数日かかる場合がございます。**予めご了承ください。

●●● 通帳 ●●● キャッシュカードの お取扱いについて

～ 磁気製品お取扱い上のご注意 ～



普段お使いの**通帳やキャッシュカードが**
突然 ATM で使えない、
そんなトラブルはございませんか？

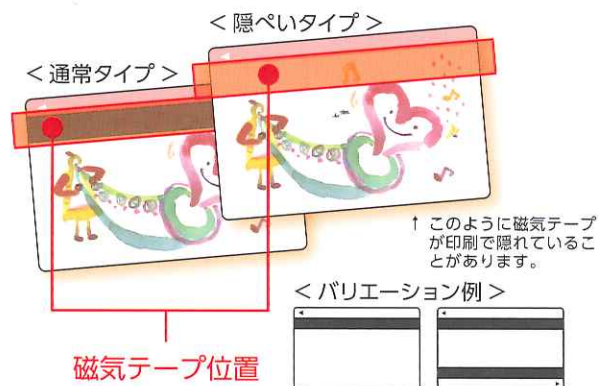
通帳やキャッシュカードなどの磁気製品を
安心・安全にお使いいただくために
様々な方法をご紹介します。

通帳・キャッシュカードの 基本知識

通帳の磁気テープ位置



キャッシュカードの磁気テープ位置



■金融機関ごとに様々な種類があります。

通帳・キャッシュカードには「磁気テープ」（一般には黒いテープ）がどこかに貼られています。

テープの貼付位置・色・幅などは金融機関によって様々な種類があります。近年では磁気テープが表面に見えない「磁気隠ぺいタイプ」が登場しており、注意が必要です。

日常に存在する 磁気について



スマートフォン
★★★★



携帯電話
★★★★



スマートフォンケース
★★★★★



バッグの金具
★★★★★



通帳・キャッシュカード
★★



携帯ゲーム機
★★★★

危険度を★の数で表示しています。
危険な部分を●で表示しています。

バッグの中には「磁気」を発する製品もあります。特にスマートフォン・携帯電話などの電子機器、さらには金具などの金属類も「磁気」を帯びる性質があります。

※磁気を帯びた部位は製品により異なります。

通帳・キャッシュカードの 保管・携帯のご注意



NG
スマートフォンと通帳を重ねて持つ



NG
スマートフォンケースの中にキャッシュカードを入れる



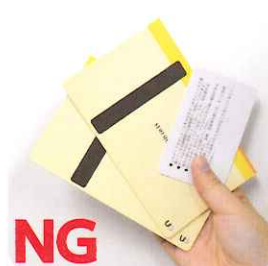
NG
スマートフォンと胸ポケットに入れる



NG
引き出しに通帳等を束ねて保管する



NG
マグネット金具のあるバッグのポケットに入れる



NG
磁気テープ同士が触れ合う

近年、磁気データが破損する原因として、特に多くなっているのが、通帳とスマートフォンの重ね持ちとされています。

スマートフォンとスマートフォンケースの留め金具は特に強力な磁気を使用しており、一緒にお持ちになる際は、通帳・キャッシュカードとスマートフォンは別々のポケットやバッグに入れてお持ちすることをおすすめします。